

お元気ですか



新屋敷事務所: JR円行寺口駅前 823-5878
あぞの事務所: 846-2046 県議会 823-9524
自宅: 中久万 携帯: 090-1172-1599

マイナンバー・トラブル続出 内閣支持率が急落 他人の医療情報ひも付け 医師たち「直ちに運用停止を」

保険証ひも付け、反対70%超

「ありえんわ!」の市民の声があちこち。マイナカードとのひも付け問題では、他人の医療情報や住民票、公金受け取り口座、ポイント還元など7300件を超すトラブルが全国的に多発しています。

保団連の実態調査に答えた医療機関の約6割が「トラブルがあった」とし、別人の医療情報が出されるケースも37件も確認されました。

また、保険証がないとされ10割負担の請求が起きるケースもあり、最悪の事態が続いています。全国の医師たちで構成される「全国保険医団体連合会」は5月29日、記者会見で「重大な事故につながる、直ちに運用停止し、改正法案自体を廃案に」と訴えています。

「暗証番号」管理はできない94%

調査では、カードと保険証の一本化で、高齢者施設側は暗証番号を含む管理できないと答えています。また、内閣支持率は毎日新聞の調査では33%へ、12%も急落しているとの報道です。欠陥だらけの制度を続けること自体、異常な状況です。例えば、商品トラブルがあれば普通は「リコール」「返品」対象として扱います。国のマイナンバーありきの強引な姿勢は大問題であり、立ち止まるべき時です。

カード返却の相談窓口を求める

27日、県議会の質問ではマイナカードと保険証の一体化は中止し、今の保険証を残す事への知事の姿勢を問う予定です。申請窓口があるなら、返却・相談窓口も必要です。

国「いいなり」でマイナカードを推進してきた県政の責任も問われています。

おたまじゃくし

ひまわり咲く火曜市へ、牧野富太郎の生涯、朝ドラが気になる朝宣伝。マイク握る手も額も汗がにじむ。

県議会では27日13時から、質問に登壇する予定。住民の願いを県政へぶつきたい。全国知事会が是正を求めた「全国一律最低賃金」に濱田知事は反対した。

都会との賃金格差が若者を都会へと流出させているが、賃金引き上げと格差解消が進むかが注目される。

99%の中小零細企業で成り立つ高知。自営業、一人親方の割合も高い高知だ。知事はどう答えるだろう。

新たな問題が増えている、障害者雇用の現場での不当な労働や差別の相談が多くなったと感じる。

賃金未払い、昼休み無し、

「制服で出られたらみっともない」との暴言。違法で悪質すぎるが、労働局は

「助けてくれない」と聞く。

働く勇気を奪われた青年や

女性たち。この流れを変えるのは政治の責任でもある。



当事者なき「LGBT法」

～少数者の人権を多数の力で曲げる理不尽～

当事者を守る法といえない

先日、開かれたNGO女性団体の会議(左の写真)で当事者が与党案はダメだと訴えました。与党は「性自認」との文言を削り「ジェンダーアイデンティティ」と、差別をなくす意義を後退させました。

性への理解は今や男女の体や見た目だけでは図れません。個人の尊厳として「自認する性」を法律上、認めるべきです。

少数者への差別をなくすと言いながら、同性婚すら認めない国、公共トイレやお風呂利用のあり方が変わるわけではなく、性自認の差別をしないという点を明確にした法整備が大事ではないでしょうか。

無料 生活・法律相談会

7月16日 午前10時～12時
新屋敷事務所 皿田幸憲・弁護士
毎月・第3日曜日 開催中!